

無料
定員 80 名
(要申込)

●どなたでもご参加いただけます。

いどばたシン
ポジウム

岡山芸術創造劇場 プレ事業「いどばた会議」特別編

岡山芸術創造劇場と これから表町

2020.11.28 (土) 13:30 ~ 16:30 (開場 13:00)

【会場のご案内】

ソバラ屋2Fおよびコチャエ(岡山市北区表町3-5-17)

【交通のご案内】

バス:「天満屋バスステーション」から徒歩5分、または「新京橋西詰」から徒歩5分

電車: 岡山電気軌道路面電車 東山線「西大寺町」から徒歩2分

※会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

【主催】岡山市、公益財団法人岡山文化芸術創造 【後援】岡山市表町商店街連盟 【協力】岡山科学技術専門学校、山陽学園中学校・高等学校、中国デザイン専門学校

みんなで劇場とまちの新しい関係を考えよう

表町の南端、千日前に新しくできる「岡山芸術創造劇場」
 かつて映画館や芝居小屋が立ち並び
 木下サーカスの本拠地として知られるこの街で
 あらたにどのような劇場が生まれ、
 街とどのように関わっていくのでしょうか。
 街の歴史・記憶をふりかえりながら
 劇場の役割を考えるシンポジウムです。



1. 岡山芸術創造劇場 (完成予定バース)



2. 千日前 (1953年)

当日のプログラム・登壇者 (敬称略)

13:30~13:40 プロモーションビデオ上映「千日前に新しい劇場ができる」

13:40~ 開会あいさつ (公益財団法人 岡山文化芸術創造理事長 越宗孝昌)

13:50~14:30 講演「表町の歴史と岡山芸術創造劇場」

映画史研究者・岡山理科大学兼任講師
 世良利和



世良利和



3. 表町 (1954年)

14:45~16:00 パネルディスカッション「岡山芸術創造劇場とこれからの表町」

パネリスト

岡山市長



大森雅夫

岡山芸術創造劇場
 スーパーバイザー



草加叔也

ありがとうファーム
 アート部門担当



深谷千草

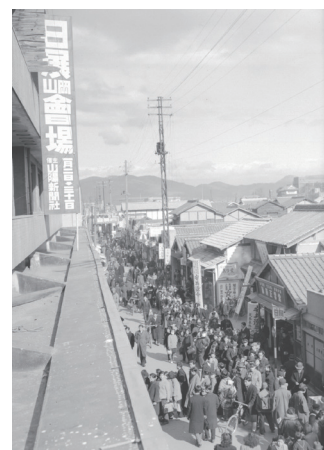
ソバラ屋取締役・
 表町商店街連盟事業推進部長



矢部久智

コーディネーター

遠藤寛子 (フリーアナウンサー)



4. 表町 天満屋前 (1949年)

2~4: 山陽新聞社提供

16:00~16:30 懇談会 (カフェ&スペース「コチャエ」にて)

<新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を徹底します。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。>



マスクをしよう



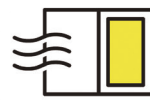
入退店時に消毒を
 お願いしています



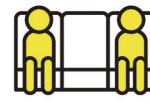
密接をさげよう



店内の衛生管理を
 徹底しています



こまめに換気
 しています



座席の間隔を
 あけています

<申込方法> 以下の項目を記入し、FAX またはメールにてお申し込みください。

氏名	
メールアドレス	

※複数人数で参加を希望する場合は、人数と全員の氏名をご記入ください。

※複数人数で参加を希望する場合は、代表者のメールアドレスをご記入ください。

応募締切：2020年11月13日(金) 必着

※希望者多数の場合は、抽選のうえ11月18日(水)までに可否をご連絡いたします。

<申込先>

〒700-0823 岡山市北区丸の内 2-1-1 (岡山市民会館3階会議室)
 公益財団法人 岡山文化芸術創造「いどばたシンポジウム」係 担当：江原

FAX 086-225-0156

メール theaterplanning_event@ocac.jp

